

平成12年 晴れの叙勲 おめでとうございます



12月5日、平成12年春、秋の叙勲、褒章に各分野における功労者として、5名の方々が晴れの受章の栄に浴されました。受章された方々の栄誉をたたえ、叙勲祝賀会が白石蔵王パレスホテルで行われ、400人の参加者が受章を祝いました。

平成12年春・勲四等瑞宝章 平成12年春・勲六等瑞宝章 平成12年春・藍綬褒章



和泉常夫氏
(教育功労)

昭和24年に高等学校教諭となられて以来、昭和60年3月に職を辞されるまでの36年の永きにわたり奉職されました。
この間、県が浦高等学校長、仙台青年の家所長、白石高等学校長などの要職を務められ、高等教育の充実発展のためにご尽力されました。



遠藤芳男氏
(消防功労)

平成元年3月に退団されるまでの45年の永きにわたり、白石市消防団員としてご活躍されました。
この間、副分団長、分団長などの要職を歴任され、消防施設の整備拡充強化、団員の指導育成などに尽力され、市民の生命、財産の保全にご貢献されました。



大橋隆志氏
(統計調査功労)

昭和23年に宮城県農業基本調査員に任命されて以来、平成8年に退任されるまでの48年の永きにわたり、統計調査に従事されました。
この間、国勢調査および農林業センサスに連続10回従事されるなど、統計調査員として地域発展、市政発展にご貢献されました。



銭谷喜四男氏
(保健衛生功労)

昭和19年8月に医師免許を取得されて以来、半世紀の永きにわたり地域医療の充実にご尽力されました。
この間、公立刈田総合病院副院長、白石市医師会長、白石市社会福祉協議会長などの要職を歴任され、地域住民の保健・福祉・医療の向上発展にご貢献されました。



亘理昭太郎氏
(学校保健功労)

昭和29年から現在まで46年有余の永きにわたり、学校歯科医として歯科保健事業にご尽力されました。
この間、社団法人宮城県歯科医師会刈田支部会長、宮城県学校歯科医会理事などの要職に就任され、地域歯科保健事業の向上発展にご貢献されました。

まちかど・ズームIN!

全国からの選手を市民が大歓迎

全日本新体操選手権大会



キューブ合唱団と白石中学校・東中学校プラスバンド部の皆さん



▶キューブ新体操教室の皆さん

みやぎ国体新体操競技大会のリハーサル大会を兼ねた「全日本新体操選手権大会」が、11月23日から26日までホワイトキューブで開かれ、各大会で選抜された超一流選手約230名が出場しました。
23日の開会式では、「キューブ新体操教室」の子供や親たちが蔵王の四



▶女子個人競技(リボン)

季をイメージした集団演技を披露したり、「キューブ合唱団」が組曲蔵王などを熱唱して、選手を歓迎しました。また、白石中学校と東中学校の生徒が、式典音楽の演奏やプラカード保持者などを務めました。
このほか、婦人会や交通指導隊など市内の団体が大会を支援しました。

早く甘くなつてね!

斎川小・ころ柿作り教室



斎川小の児童たちが校内で11月22日、渋ガキの皮をむき、干して甘くする「ころ柿(干しがき)」作りに挑戦しました。
エプロンと三角巾姿で参加したのは3・4年生の児童32人。カキの種類や干しがきの作り方などの説明を受けたあと、斎川ボランティア友の会の人たちの指導を受けながら、地域の方に提供してもらった約200個のカキの皮をむきました。このあと、一つ一つ丁寧にひもに結んで教室のベランダにつるしました。

楽しく正しい日本語を学ぼう

ユネスコ日本語教室開講

市内在住の外国籍市民を対象にした日本語教室(白石ユネスコ協会主催)の開講式が12月3日、中央公民館で開かれ、フィリピンや中国国籍の主婦など26人が参加しました。
この教室は、今年3月までほぼ毎週日曜日に開催され、言葉だけでなく日本の生活習慣なども教えています。授業中は市民ボランティアによる託児も行われています。



また、今後白石市国際交流協会、教室の指導に当たる日本語講師の養成講座を開いていく予定です。

精いっぱい心を込めて歌いました

キューブジュニア合唱団初公演



ホワイトキューブで12月10日、キューブオープンと同時に結成された「白石キューブ合唱団」と、昨年5月に誕生した「キューブジュニア合唱団」によるジョイントコンサートが開かれました。
ジュニア合唱団は、中学生以下の少年少女によって組織され、現在は18名が所属。毎月第2・第4土曜日に練習をしています。この日は「白石子守歌」など5曲を歌ったほか、キューブ合唱団と一緒にオペラを合唱し、練習の成果を披露しました。